

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|--|--|------------|---|----------|--|---|-----|------|-------|
| 科目名 | ヘルスビューティ | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 棚村弘恵 | 講師プロフィール | エステティックの実務を10年、講師歴17年携わってきました。サロンではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメントを含めアロマセラピー・バリニーズマッサージュ・タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行ってまいりました。みなさんに解かりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるように努めていきたいと思ひます。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 自分自身の生活習慣や食事の取り方などを見直して健康的、尚且つ美肌・スタイル維持・リラクゼーションの取り方の知識をつけて美容美人を目指す | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 化粧品効果効能や食事の取り方や食べ方・選び方の知識を高め美意識を高める | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 筆記用具/シラバス/参考資料配布 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション/今後の授業について/好きな化粧品やアイテムを検索する 【到達目標】 人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット) | | | | 9 | 【授業テーマ】 カロリーについて/糖質オフとは制限/脂肪は必要 【到達目標】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 化粧品やアイテムを検索する 【到達目標】 インターネットなどを利用して使用してみたいグッズやアイテムを探す(グループワーク)人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット) | | | | 10 | 【授業テーマ】 夕食の比重/塩分とりすぎはむくみの原因 【到達目標】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 化粧品やアイテムを検索する 【到達目標】 インターネットなどを利用して使用してみたいグッズやアイテムを探す(グループワーク)人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット)ポップ作成 | | | | 11 | 【授業テーマ】 腸内環境はなぜ大切なのか 【到達目標】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 化粧品やアイテムを検索する 【到達目標】 インターネットなどを利用して使用してみたいグッズやアイテムを探す(グループワーク)人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット)ポップ作成 | | | | 12 | 【授業テーマ】 糖質オフダイエットはNG?? 【到達目標】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 化粧品やアイテムを検索する(プレゼンテーション①) 【到達目標】 インターネットなどを利用して使用してみたいグッズやアイテムを探す(グループワーク)人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット)ポップ作成 | | | | 13 | 【授業テーマ】 炭水化物抜きダイエットはngの理由 【到達目標】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 化粧品やアイテムを検索する(プレゼンテーション②) 【到達目標】 インターネットなどを利用して使用してみたいグッズやアイテムを探す(グループワーク)人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット)ポップ作成 | | | | 14 | 【授業テーマ】 魔法のスイーツ 【到達目標】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 化粧品やアイテムを検索する 【到達目標】 インターネットなどを利用して使用してみたいグッズやアイテムを探す(グループワーク)人気コスメやおすすめコスメ・サプリメントを知る(メリットデメリット)プレゼンテーション | | | | 15 | 【定期試験内容】 9週～14週のまとめ 【評価項目とフィードバック】 食事の取り方や食べる順番を知る | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 1週～7週までのまとめ(10点) 【到達目標】 プレゼンテーション | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|--|--|------------|---|--|---|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | 就職講座 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 講義 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 安田 弥希 | 講師プロフィール | 建築系専門学校卒業後、インテリアコーディネーター職としてハウスメーカーに勤務し、お客様の求める内装提案や事務業務を経験。その後、美術系大学予備校にて学生支援業務を中心とした教育業に関わる。2012年滋慶学園に入職。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 就職活動に向けて採用試験の流れやルールを知り、年々変化する選考方法についての対策を行い、競争に勝てるメンタルを作る。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 コースに関係なく必要な履歴書やエントリーシートの書き方を身に付け、自己分析を深めることで魅力的な自己PRができるようになる。 また、自己PR動画やグループディスカッションといった企業系採用試験対策に重点を置く。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 就職の手引き、iPad mini、筆記用具、メモ帳やノート | | | | | 【授業時間外における学習】 企業研究や履歴書作成 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】10/2 後期の担任授業について。後期の流れを再確認。就職の手引きを利用して就職活動の進め方やルールを理解する。 【到達目標】 前期の成績、各自の出席率を理解し、後期の目標を再設定する。また、就職活動についての知る。 | | | 9 | 【授業テーマ】12/11 マイナビ登録会(キャリア対応をお願いしたい)/ネイルコースのみサロン見学(担任対応) 【到達目標】 就職活動の方法として、ネットでの登録方法を知り、各自が就職活動に動けるよう | | | | |
| 2 | 【授業テーマ】10/9 北大セルフ撮影会(北大構内でフリーで撮影し、インスタ投稿を宿題とする) ※ITリテラシー 【到達目標】 SNS投稿を目的とする撮影会。秋らしい季節感のあるファッションコーディネートを中心に掛ける。 また、ハッシュタグなどを工夫し好感を持たれる投稿することができるようになる。 | | | 10 | 【授業テーマ】12/18 冬休み課題について 【到達目標】 冬休み中の目標設定をし、今後の就職活動。自分の将来像について考える計画 | | | | |
| 3 | 【授業テーマ】10/16 キャリアセンターの使い方を理解し、求人票の読み方を学ぶ。(ネイル3級仕込み) 【到達目標】 各自の就職先のリサーチできる力を身につける | | | 11 | 【授業テーマ】1/15 冬休み課題提出 業界研究① 【到達目標】 自分が希望する企業について企業理念や仕事内容について整理する。 | | | | |
| 4 | 【授業テーマ】10/23 セルフ撮影会の振り返り(撮影した写真を披露。SNSで投稿したときに工夫したこと共有) 【到達目標】 ファッションコーディネートについての振り返りとして撮影のクオリティを上げる | | | 12 | 【授業テーマ】1/22 業界研究② 【到達目標】 自分が希望する企業の競合他社について2社調べ、希望企業と比較し、志望動機作成につなげることができる。 | | | | |
| 5 | 【授業テーマ】10/30 学園祭前日 【到達目標】 当日まで段階的に準備を進め、下校時間以内に準備を完成させている | | | 13 | 【授業テーマ】1/29 自己PR動画作成の基本を知る 【到達目標】 実際の動画の映り方や、見られる角度などを意識し、同プレゼンしたら好印象か、良いかを知る | | | | |
| 6 | 【授業テーマ】11/6 就職活動の進め方の再確認。選考方法について知り、グループディスカッションを実践してみる。東京研修週間について 【到達目標】 就職活動の進め方やルールが理解できている。グループディスカッションの流れを理解し、いろいろな役割でディスカッションを実践し慣れる。 | | | 14 | 【授業テーマ】2/5 自己PR動画撮影に挑戦。(裏で履歴書の基本項目を美しく書く練習) 【到達目標】 実際の動画の映り方や、見られる角度などを意識し、同プレゼンしたら好印象か、良いかを知る | | | | |
| 7 | 【授業テーマ】11/20 東京研修振り返りの発表会。東京就職と北海道就職についてディスカッション。 【到達目標】 ・東京研修からの学びを共有し、首都圏就職と道内就職についてのメリット・デメリットを理解する。 ・ビジネスメールの簡単な文章を書くことができる。 | | | 15 | 【定期試験内容】2/12 履歴書の下書きを全て完成させる 【評価項目とフィードバック】 誤字脱字がなく、美しい文字で書けているか。文法に間違いなく必要な文字数の長文を書けているか。 | | | | |
| 8 | 【授業テーマ】11/26 自己分析 【到達目標】 自分の考える強み、他者から見える強みをお互いに聞きあい、より良い自己PRを完成させる。 | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 ・面接を意識した言葉遣い、ビジネスマナーを定着させる ・身だしなみ、挨拶、清掃、気持ちよく一週間を終えるために整える | | | | | | | | | |

講義シラバス

| | | | | | | | | | |
|-----|----------------------|------------|---|----------|--------|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | 美ボディ塾 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 当瀬あさ子 / 日下将孝 / 千布ゆかり | 講師プロフィール | 株式会社GENKIDO 在籍テクニカルマネージャー・トレーナー2名です。 現場での実践で得た知識、技術、考え方をお伝えしていきます。 | | | | | | |

【授業を通じての到達目標】
 キレイな姿勢、キレイなボディラインを目指し、体の要である骨盤整体・トレーニングで美シルエットを目指す

【学習内容】
 基本解剖、骨格、骨盤の考え方、見方を学び、正しい姿勢とは何か、美しいシルエットは何かを授業を通じて学んでいく

【使用教科書・教材・参考図書】 タオル・ヨガマット・ipad(グリット線撮影アプリ)・ストレッチポール

【授業時間外における学習】 定期的な予習・復習・宿題の実施。

| 回 | 授業計画 | 回 | 授業計画 |
|--|--|--|---|
| 1 | 【授業テーマ】 美しい姿勢はどうつくる？ | 9 | 【授業テーマ】 相モデルに対するカウンセリング～姿勢チェック～姿勢分析までをグループワーク① |
| | 【到達目標】 自分たちの姿勢分析を習得 ※ipadのアプリを使い、姿勢分析習得 | | 【到達目標】 カウンセリング、姿勢分析の習得 |
| 2 | 【授業テーマ】 体が悪くなる原因を知る | 10 | 【授業テーマ】 相モデルに対するカウンセリング～姿勢チェック～姿勢分析までをグループワーク② |
| | 【到達目標】 姿勢、シルエットが悪くなる3つの原因を習得 | | 【到達目標】 カウンセリング、姿勢分析の習得 |
| 3 | 【授業テーマ】 足のむくみをとれ、スッキリとしたみせ足首になる | 11 | 【授業テーマ】 ストレッチの相モデルに対して実践① |
| | 【到達目標】 足のむくみの原因を知り、足のストレッチを習得する | | 【到達目標】 相モデルに対しての実践によるストレッチ習得 |
| 4 | 【授業テーマ】 美尻ストレッチ | 12 | 【授業テーマ】 エクササイズの相モデルに対して実践② |
| | 【到達目標】 大腿部のストレッチ、臀部のストレッチで下肢の血行を良くする | | 【到達目標】 相モデルに対しての実践によるエクササイズ習得 |
| 5 | 【授業テーマ】 美尻エクササイズ | 13 | 【授業テーマ】 キレイな姿勢を手に入れたら、維持する為に必要なインナーマッスルを鍛える① |
| | 【到達目標】 エクササイズの習得 | | 【到達目標】 インナーマッスルのトレーニングを習得 |
| 6 | 【授業テーマ】 ストレッチポールを使い、美しい姿勢になろう | 14 | 【授業テーマ】 後期まとめ 復習 |
| | 【到達目標】 ストレッチポールを使った施術を習得 | | 【到達目標】 後期まとめ 復習・要点確認 小テスト |
| 7 | 【授業テーマ】 骨盤について | 15 | 【定期試験内容】 基本解剖と骨格、骨盤 |
| | 【到達目標】 骨盤の解剖と機能、よくある疾患について習得する | | 【評価項目とフィードバック】 基本解剖と骨格、骨盤のメカニズムについての試験を行い、理解度をチェックします。 |
| 8 | 【授業テーマ】 サロンにおけるカウンセリング | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | |
| | 【到達目標】 積極的傾聴、お客様の心理を習得する | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導 | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|---|----------|---|--|-----|------|-------|
| 科目名 | エステティック理論 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 講義 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | エステコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 山下 優 | 講師プロフィール | 札幌ベルエポック美容専門学校校エステライセンスコース2011年卒業。市内ホテルのエステサロンにて勤務。日本人だけではなく海外からのお客様も多く、エステ、ネイル、メイクと幅広く担当。その後、子供服を中心に扱うアパレル業界に販売員として勤務。現在、市内エステサロンにて勤務。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| AEA上級認定エステティシャン筆記試験合格のため、例題集を解答出来るようになる。エステティシャンとしての必要知識を身につけ、実技授業と結びつくようにする。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| AEA協会テキストに沿った座学授業。筆記試験例題集の解答。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| AEA協会テキスト、筆記試験例題集 | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション エステティック概論(テキストNo.1)、小テスト 【到達目標】 シラバスの理解。自己紹介で自分自身の目標を明確にする。 資格取得の必要性、授業に対する姿勢や意識を高める。 エステティックの概念、歴史や現状を理解する。 | | | | 9 | 【授業テーマ】 運動生理学(テキストNo.5)、小テスト 【到達目標】 筋肉やリンパの働き、代謝、ダイエットについて理解する。 | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 皮膚科学(テキストNo.2)、小テスト 【到達目標】 皮膚の名称、構造、役割を理解する。 | | | | 10 | 【授業テーマ】 栄養学(テキストNo.6)、グループワーク、小テスト 【到達目標】 テキスト第1章の栄養素の種類、身体への働きや役割について理解する。 ダイエットに繋がる栄養指導が出来るようになる。(グループワーク) | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 皮膚科学(テキストNo.2)、小テスト 【到達目標】 皮膚の名称、構造、役割を理解する。 | | | | 11 | 【授業テーマ】 栄養学(テキストNo.6)、グループワーク、小テスト 【到達目標】 テキスト第2章～第3章の食生活や健康的な身体作りに必要な知識を身につける。 心身ともに健康な身体作りに関わる栄養指導が出来るようになる。(グループワーク) | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 サロンでの衛生・消毒(テキストNo.10)、小テスト 【到達目標】 感染症やエステティックサロンにおける衛生管理法について理解する。 実技授業で使用する、消毒・滅菌法について理解する。 | | | | 12 | 【授業テーマ】 化粧品学(テキストNo.7)、小テスト 【到達目標】 化粧品の種類、エステティックにおける化粧品の役割や効果を理解する。 | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 解剖生理学(テキストNo.3)、小テスト 【到達目標】 テキスト第1章～第7章までの、身体の器官の働きや役割を理解する。 | | | | 13 | 【授業テーマ】 サロンマネジメント(No.13)、グループワーク、小テスト 【到達目標】 エステティックサロンの業務内容について理解する。 サロンを開業にあたり、コンセプトやテーマ、ターゲット、アピールポイントを考えられるようになる。(グループワーク) | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 解剖生理学(テキストNo.3)、小テスト 【到達目標】 テキスト第8章～第14章までの、身体の器官の働きや役割を理解する。 | | | | 14 | 【授業テーマ】 東洋・西洋のセラピー(テキストNo.14)、小テスト 【到達目標】 東洋・西洋でのセラピーの違い、考え方を理解する。 | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 カウンセリング(テキストNo.12)、グループワーク、小テスト 【到達目標】 コンサルティングとカウンセリングの違いを理解する。 エステティックにおけるカウンセリングの重要性を理解する。 相手の悩みを引き出し、アドバイス出来るようになる。(グループワーク) | | | | 15 | 【定期試験内容】 模擬筆記試験 【評価項目とフィードバック】 AEA上級認定エステティシャン筆記試験の合格点に到達出来ているか。 エステティシャンとしての必要知識を身につけているか。 | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 心身生理学(テキストNo.4)、小テスト、中間模擬試験 【到達目標】 神経や心の働きについて理解する。 ストレスとエステティックの関係について理解する。 | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 忘れ物、授業態度、授業遅刻・欠席の厳重管理と指導 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|--|--|--|---|--|--|--|-----|------|-------|
| 科目名 | コンサルテーション | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | エステコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 千布 ゆかり | 講師プロフィール | 東京たかの友梨ビューティクリニックでエステティシャンとして勤務。退職後、講師をしながらサロンにてアロマや整体を担当し勤務。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 資格試験取得に向けて肌や身体の分析しコンサルテーションシートを完成させる。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 肌と身体の分析の為の知識を身につける。ホームケアアドバイスの為の理論と身体の仕組みを勉強する | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション、資格試験について | 【到達目標】 コンサルテーションとは何か確認し、必要なスキルを確認する | | 9 | 【授業テーマ】 図示、不調に対する解決策フェイシャル(乾燥・透明感・シワ・たるみ)【小テスト5点】 | 【到達目標】 身体の状態の説明と対処とアドバイスをまとめる | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 フェイシャルとボディの見方、図示記入、マッスルトーン、標準体重、BMIの出し方と身体の理想の状態の確認 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 10 | 【授業テーマ】 図示、不調に対する解決策フェイシャル(シミ・ソバカス・ニキビ・ニキビ跡)【小テスト5点】 | 【到達目標】 身体の状態の説明と対処とアドバイスをまとめる | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 図示、規則正しい生活リズム・睡眠・運動について【小テスト5点】 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 11 | 【授業テーマ】 図示、不調に対する解決策フェイシャル(敏感・赤ら顔・血管拡張)【小テスト5点】 | 【到達目標】 身体の状態の説明と対処とアドバイスをまとめる | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 図示、食事・嗜好品・食生活の規則正しさと内容【小テスト5点】 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 12 | 【授業テーマ】 図示、不調に対する解決策フェイシャル(化粧くずれ・ブラックヘッド・キメの粗さ)【小テスト5点】 | 【到達目標】 身体の状態の説明と対処とアドバイスをまとめる | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 図示、肌の理想状態の条件の把握・朝晩のケア【小テスト5点】 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 13 | 【授業テーマ】 フェイシャルとボディのコンサルシートを完成させる | 【到達目標】 時間を測って記入を行う | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 図示、生理と女性ホルモンについて【小テスト5点】 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 14 | 【授業テーマ】 フェイシャルとボディのコンサルシートを完成させる | 【到達目標】 時間を測って記入を行う | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 図示、身体疲労・ストレスの影響【小テスト5点】 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 15 | 【定期試験内容】 定期試験 | 【評価項目とフィードバック】 フェイシャルとボディのコンサルシートを完成させる | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 図示、不調に対する解決策ボディ(痩身・セルライト・過脂肪・冷え)【小テスト5点】 | 【到達目標】 コンサルの図示をして書く力をつけ身体の分析の仕方を学ぶ | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|--|------------|---|----------|--|---|-----|------|-------|
| 科目名 | フェイシャル演習 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | エステコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 藤村 麗 | 講師プロフィール | エステティックの実務を9年。サロン勤務ではフェイシャルトリートメント/ボディトリートメント/各トリートメントメニューの作成/脱毛/カウンセラーも行ってまいりました。また、現在もエステティシャンとしてサロンに勤務しております。実際の現場で通用するスキルを皆さんに身につけてもらえるように努めます。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| フェイシャルエステの基本手技を身につけ、認定エステティシャン資格試験に合格できる力を習得する | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| フェイシャルエステの基本手技、認定エステティシャン合格に向けた実技授業(主にマッサージなどフェイシャルエステの一連の流れ) | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| プリント、エステ教材一式(教科書含む) | | | | | なし | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 9/30:オリエンテーション(シラバス、エステの心得え、配布物確認) | | | | 9 | 【授業テーマ】 12/9: マッサージ【打法②】【振動法①】《5点》 | | | |
| | 【到達目標】 シラバスを理解し、授業での心得や準備などを理解する。 | | | | | 【到達目標】 打法が出来るようになる。振動法の目的効果を理解する。 | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 10/7: クレンジング① | | | | 10 | 【授業テーマ】 12/16: マッサージ【振動法②】【圧迫法①】《5点》 | | | |
| | 【到達目標】 クレンジングの目的を理解し、手順を覚える。クレンジング料の成分効果を理解する。 | | | | | 【到達目標】 振動法が出来るようになる。圧迫法の目的効果を理解する。 | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 10/14: クレンジング②《10点》 | | | | 11 | 【授業テーマ】 1/13: マッサージ総復習+パック | | | |
| | 【到達目標】 肌に合ったクレンジング料・正しい手順でクレンジングが出来るようになる。 | | | | | 【到達目標】 マッサージ6手技の総復習、パックの目的効果、成分効果を理解する。 | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 10/21: マッサージ目的効果、禁忌事項、手順の復習 《5点》 | | | | 12 | 【授業テーマ】 1/20: マッサージ総復習+パック | | | |
| | 【到達目標】 前期の復習日 | | | | | 【到達目標】 マッサージ6手技の総復習、苦手な手技の克服。パックを肌別に合わせて使えるようになる。 | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 10/28: マッサージ【軽擦法①】 | | | | 13 | 【授業テーマ】 1/27: マッサージ総復習+パック《10点》 | | | |
| | 【到達目標】 軽擦法の目的効果を理解する。 | | | | | 【到達目標】 マッサージ、パック全ての苦手克服 | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 11/4: マッサージ【軽擦法②】【強擦法①】《5点》 | | | | 14 | 【授業テーマ】 全体の総復習 | | | |
| | 【到達目標】 軽擦法が出来るようになる。強擦法の目的効果を理解する。 | | | | | 【到達目標】 定期試験に向けた総復習 | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 11/18: マッサージ【強擦法②】【揉撚法①】《5点》 | | | | 15 | 【定期試験内容】 マッサージ6手技+パック《50点》 | | | |
| | 【到達目標】 強擦法が出来るようになる。揉撚法の目的効果を理解する。 | | | | | 【評価項目とフィードバック】 全体のポイント、流れ、立ち振る舞い、身だしなみなどが評価項目です。 | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 11/25: マッサージ【揉撚法②】【打法①】《5点》 | | | | 【成績評価の方法と基準】 | | | | |
| | 【到達目標】 揉撚法が出来るようになる。打法の目的効果を理解する。 | | | | ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 授業出席・遅刻の厳重と指導/忘れ物・授業態度の指導/授業内容の把握確認 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---------------------------------------|---|-----|------|-------|
| 科目名 | ボディ演習 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | エステコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 千布 ゆかり | 講師プロフィール | 東京たかの友梨ビューティクリニックでエステティシャンとして勤務。退職後、講師をしながらサロンにてアロマや整体を担当し勤務。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 資格取得に向けたボディエステの基礎の習得と心地よいマッサージができるよう技術を高める | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 ボディマッサージの手順と施術効果を理解し、美しい姿勢・手技の密着・強弱・リズムを意識したマッサージを習得する。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 新エステティック技術編 I | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション、前操作で身体に慣れる、ベッドセッティング | 【到達目標】 (座学)試験について、ボディマッサージの目的と効果、禁忌事項(実技)ベッドセッティング、前操作で身体の使用方を習得する【小テスト5点】 | | 9 | 【授業テーマ】 上肢のマッサージの習得【小テスト5点】 | 【到達目標】 相モデルで技術の習得 | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 基本手技の効果を学び、下肢後面のマッサージを習得する為の知識と技術を学ぶ | 【到達目標】 筋肉・骨・リンパの構造を理解し、手順を習得する | | 10 | 【授業テーマ】 腹部のマッサージの習得する為の知識と技術を学ぶ | 【到達目標】 筋肉・骨・リンパの構造を理解し、手順を習得する。 | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 下肢後面のマッサージの習得【小テスト5点】 | 【到達目標】 相モデルで技術を習得する | | 11 | 【授業テーマ】 腹部のマッサージの習得【小テスト5点】 | 【到達目標】 相モデルで技術の習得 | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 腰背部のマッサージを習得する為の知識と技術を学ぶ | 【到達目標】 筋肉・骨・リンパの構造を理解し、手順を習得する。 | | 12 | 【授業テーマ】 下肢後面と腰背部のトータル練習【小テスト10点】 | 【到達目標】 手順を覚え、手の密着・強弱・リズムを意識して精度を上げてできるようになる | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 腰背部のマッサージの習得【小テスト5点】 | 【到達目標】 相モデルで技術の習得 | | 13 | 【授業テーマ】 下肢前面と上肢と腹部のトータル練習【小テスト10点】 | 【到達目標】 手順を覚え、手の密着・強弱・リズムを意識して精度を上げてできるようになる | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 下肢 前面のマッサージの習得する為の知識と技術を学ぶ | 【到達目標】 筋肉・骨・リンパの構造を理解し、手順を習得する。 | | 14 | 【授業テーマ】 全身マッサージを行い時間の感覚をつかむ | 【到達目標】 手順をスムーズに行い、手の密着・強弱・リズムを意識して精度を上げてできるようになる | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 下肢 前面のマッサージの習得【小テスト5点】 | 【到達目標】 相モデルで技術の習得 | | 15 | 【定期試験内容】 全身マッサージ | 【評価項目とフィードバック】 密着・強弱・リズムを意識して手順をスムーズに行うことができるようになる | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 上肢のマッサージの習得する為の知識と技術を学ぶ | 【到達目標】 筋肉・骨・リンパの構造を理解し、手順を習得する。 | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|--|--|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | 接客コミュニケーション | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ファッションコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 畑 育実 | 講師プロフィール | 有限会社DADDIKUfashion代表。TV・CM・タレント等のスタイリスト&ヘアメイクアーティスト、企業ではイメージカウンセラーとして活動。厚生労働省よりのものづくりマイスター認定を受け国家試験にも携わる | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 見られる仕事として自己研鑽し、セルフプロデュース力、グループワークを通して協調性を養う、 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 ファッション業界の仕事において必要な知識を活用したセルフプロデュース、提案を学び、オリジナルのTシャツデザインコンテストを実施する | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション、ファッション業界の威力と美点凝視 | | | 9 | 【授業テーマ】 採寸方法と裁縫技術を習得 | | | | |
| | 【到達目標】 業界人として必要な知識を習得し、5大コレクション、トレンドの流れ、アイテム名称 | | | | 【到達目標】 正確な採寸が出来る、まつり縫い、ボタン付けができる | | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 体型カバーのコーディネートテクニック、ワードローブシートで他者とのバランスを比較 | | | 10 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み | | | | |
| | 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことが | | | | 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 | | | 11 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み | | | | |
| | 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | | 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 | | | 12 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み | | | | |
| | 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | | 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 | | | 13 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み | | | | |
| | 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | | 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 | | | 14 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み | | | | |
| | 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | | 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 | | | 15 | 【定期試験内容】 オリジナルTシャツデザインコンテスト | | | | |
| | 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | | 【評価項目とフィードバック】 取り組み姿勢、技術、準備 | | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 | | | 【成績評価の方法と基準】 | | | | | |
| | 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 授業態度、事前準備、準備物の管理の指導 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|--|---|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | スタイリスト演習 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ファッションコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 畑 育実 | 講師プロフィール | 有限会社DADDIKUfashion代表。TV・CM・タレント等のスタイリスト&ヘアメイクアーティスト、企業ではイメージカウンセラーとして活動。厚生労働省よりのものづくりマイスター認定を受け国家試験にも携わる | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 見られる仕事として自己研鑽し、セルフプロデュース力、グループワークを通して協調性を養う、 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 ファッション業界の仕事において必要な知識を活用したセルフプロデュース、提案を学び、オリジナルのTシャツデザインコンテストを実施する | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション、ファッション業界の威力と美点凝視 【到達目標】 業界人として必要な知識を習得し、5大コレクション、トレンドの流れ、アイテム名称 | | | 9 | 【授業テーマ】 採寸方法と裁縫技術を習得 【到達目標】 正確な採寸が出来る、まつり縫い、ボタン付けができる | | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 体型カバーのコーディネートテクニック、ワードローブシートで他者とのバランスを比較 【到達目標】 服の構造と特徴を知り、正確な洋裁技術で完成に向けて積極的に取り組むことが | | | 10 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | 11 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | 12 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | 13 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | 14 | 【授業テーマ】 オリジナルTシャツデザインコンテストへの取り組み 【到達目標】 グループワークの協調性をもち、積極的に提案、取り組みができる | | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | 15 | 【定期試験内容】 オリジナルTシャツデザインコンテスト 【評価項目とフィードバック】 取り組み姿勢、技術、準備 | | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 ヘアメイク、スタイリングをセルフプロデュース、撮影とスタイリングシート作成 【到達目標】 9大感性を元に自己プロデュース | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 授業態度、事前準備、準備物の管理の指導 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|--|--|------------|---|----------|---|---|-----|------|-------|
| 科目名 | メイキングデザイン | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ファッションコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 畑 育実 | 講師プロフィール | 有限会社DADDIKUfashion代表。TV・CM・タレント等のスタイリスト&ヘアメイクアーティスト、企業ではイメージカウンセラーとして活動。厚生労働省よりものづくりマイスター認定を受け国家試験にも携わる | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 ファッションの業界人として習得した知識・技術を応用し活用することができる | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 トレンドを分析理解しデザインに反映する、デザインのプランニング方法、洋裁の技術習得、体型カバーテクニック、トータルスタイリングの方法、 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 実技の際は、担当する実技の道具等を用意 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション。ファッション業界の魅力と美点凝視 【到達目標】 業界人として必要な知識を習得し、今後どのように取り組んでいくのか明確な計画と目標を持つことができる。5大コレクション、トレンドの流れ、色・アイテム名称略称が述べる事ができる。ファッションチェック | | | | 9 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 体型カバーのテクニックをGPワークし、自分のワードローブシートを使い他者とのバランスを比較 【到達目標】 自己分析と他者の魅力を見つけ出すことができる。 | | | | 10 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 条件に合わせたデザインを考案することができる、自分の考えを説得力のあるスタイル画・デザイン画で提案することができる | | | | 11 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 条件に合わせたデザインを考案することができる、自分の考えを説得力のあるスタイル画・デザイン画で提案することができる | | | | 12 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 13 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 14 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 15 | 【定期試験内容】 デザインをプランニングする 【評価項目とフィードバック】 取り組み姿勢、技術、計画性 | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 授業態度、取り組み姿勢、計画性、準備物の管理の指導 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|---|---|---|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | ファッション研究 | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 60 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ファッションコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 畑 育実 | 講師プロフィール | 有限会社DADDIKUfashion代表。TV・CM・タレント等のスタイリスト&ヘアメイクアーティスト、企業ではイメージカウンセラーとして活動。厚生労働省よりものづくりマイスター認定を受け国家試験にも携わる | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| ファッションの業界人として習得した知識・技術を応用し活用することができる | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| トレンドを分析理解しデザインに反映する、デザインのプランニング方法、洋裁の技術習得、体型カバーテクニック、トータルスタイリングの方法、 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 実技の際は、担当する実技の道具等を用意 | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション。ファッション業界の魅力と美点凝視 | | | 9 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 業界人として必要な知識を習得し、今後どのように取り組んでいくのか明確な計画と目標を持つことができる。5大コレクション、トレンドの流れ、色・アイテム名称略称が述べる事ができる。ファッションチェック | | | | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 体型カバーのテクニックをGPワークし、自分のワードローブシートを使い他者とのバランスを比較 | | | 10 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 自己分析と他者の魅力を見つけ出すことができる。 | | | | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | 11 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 条件に合わせたデザインを考案することができる、自分の考えを説得力のあるスタイル画・デザイン画で提案することができる | | | | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | 12 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 条件に合わせたデザインを考案することができる、自分の考えを説得力のあるスタイル画・デザイン画で提案することができる | | | | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | 13 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | 14 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | 15 | 【定期試験内容】 デザインをプランニングする | | | | |
| | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | 【評価項目とフィードバック】 取り組み姿勢、技術、計画性 | | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 デザインをプランニングする | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| | 【到達目標】 企画したデザインを計画的に完成まで積極的に取り組むことができる | | | | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 授業態度、取り組み姿勢、計画性、準備物の管理の指導 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|----------|--|--|-----|------|-------|
| 科目名 | キャリア開発I | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 講義 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | メイクコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 大野真奈 | 講師プロフィール | 20歳の時にサービス接遇検定準1級を取得し、実技で協会優秀賞を受賞。その後取得した1級でも協会優秀賞を受賞しております。接客業を3年経験した後、司会に転職。現在は結婚式、イベント、式典などで司会をする他、ラジオパーソナリティーとしても活動中。札幌ベルエポックでは6年前からビジネスマナーの授業を担当。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| 働く上で必要なお金の基礎を学び、自分が描くライフプランに必要なマネープランを考える。また、社会人に必要なコミュニケーションスキルを身に付ける。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| お金の基礎を知り、ライフプラン・マネープランを考える。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| お金の超基本(朝日新聞出版) | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 ライフプランを立てよう 【到達目標】 授業を通して自分がどのような人生を歩みたいか考える。 | | | | 9 | 【授業テーマ】 日々のお金の流れを知る 【到達目標】 アプリなどを活用し、家計簿をつけることができる。 | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 お金の基礎知識を身につける 【到達目標】 お金の6つの機能を知り、お金の基礎を理解する。 | | | | 10 | 【授業テーマ】 お金の使い方 【到達目標】 メリハリのあるお金の使い方が分かる。 | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 レシートワーク 【到達目標】 レシートワークを通して、今の自分の生活を見つめ直す。(1週間のレシートを持参すること) | | | | 11 | 【授業テーマ】 パートナーを得るため・得た時に必要なお金 【到達目標】 婚活や結婚式、新生活にかかる費用を学ぶ。 | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 生涯賃金 【到達目標】 これから自分がいくら稼ぐことができるのかを知る。 | | | | 12 | 【授業テーマ】 社会保障制度・年金 【到達目標】 生きていく上で必要な社会保障制度、年金の基礎を知る。 | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 お金の稼ぎ方 【到達目標】 働き方によって変わるお金のもらい方や正社員について理解ができる。 | | | | 13 | 【授業テーマ】 実家暮らし、一人暮らし 【到達目標】 生活によって変わるお金について考える。 | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 給与・賞与の仕組み、退職時に必要な手続き 【到達目標】 給与明細の見方、退職時に必要な手続きを知る。 | | | | 14 | 【授業テーマ】 ライフプランを立てる 【到達目標】 これまでの授業で学んだマネープランを理解した上で、今一度ライフプランを立てる。 | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 税金 【到達目標】 税金の基礎知識を学ぶ。 | | | | 15 | 【定期試験内容】 これまでの授業範囲から出題 【評価項目とフィードバック】 授業内容を理解できているか。 | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 お金を貯める 【到達目標】 お金を貯める重要性が分かる。 | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 身だしなみ、姿勢、振る舞いを意識する。忘れ物をした際には小テストより減点。 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|---|-----|------|-------|
| 科目名 | トレンドコスメ&メイク | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 松丸 亜弥美 | 講師プロフィール | ヘアメイクアーティストとして個人サロンを経営。スチール撮影、ブライダル、イベント、CM撮影なども行っている。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 流行のメイク技術を得る。また、撮影映えるメイクテクニックも学ぶ。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 人気コスメを使い技術や知識を得ることで、自分もキレイになり、また、モデルもキレイにしてあげられるようスキルを磨く。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 メイク道具一式・筆記用具・ノート | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 オリエンテーション・秋のトレンドメイクショー | 【到達目標】 秋に向けて発売されたコスメや人気コスメを使って、講師によるメイクを披露。メイクテクニックを学ぶ | | 9 | 【授業テーマ】 撮影映えるアイメイク | 【到達目標】 印象的な目元に魅せるアイメイクテクニックを学ぶ | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 様々なコスメを使ってトレンドメイクをする(セルフ) | 【到達目標】 自分をより可愛く、美しく魅せるようメイクを行う。携帯撮影。(セルフ) | | 10 | 【授業テーマ】 自然な血色感に魅せるチーク | 【到達目標】 撮影でも浮かないチークの塗り方を学ぶ | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 様々なコスメを使ってトレンドメイクをする(相モデル) | 【到達目標】 相モデルをより可愛く、美しく魅せるようメイクを行う。携帯撮影。(相モデル) | | 11 | 【授業テーマ】 キレイなリップの塗り方 | 【到達目標】 写真撮影したときに、キレイに見えるリップの塗り方 | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 男顔・女顔の特徴を学び、メイクテクニックを習得する。(セルフ) | 【到達目標】 自分の顔のタイプを知り、印象チェンジのメイクをする。男顔→女顔。女顔→男顔 | | 12 | 【授業テーマ】 撮影を意識したヘアメイクポイント | 【到達目標】 写真撮影・ムービー—撮影の際に注意するポイント・技術を学ぶ | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 相モデルの顔の特徴を分析したのち、メイクを行う。(相モデル) | 【到達目標】 相手の顔のタイプを知り、印象チェンジメイクをする。男顔→女顔。女顔→男顔 | | 13 | 【授業テーマ】 撮影会に向けたメイク | 【到達目標】 グループごとにテーマを決めて、イメージに合ったトータルコーディネートをする | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 自分たちが持っているコスメや人気のコスメ研究 | 【到達目標】 自分の化粧品や人気のコスメをグループごとにSNSやネットで調べ、特徴などを発 | | 14 | 【授業テーマ】 撮影会準備 | 【到達目標】 グループごとにテーマに沿ったヘアメイクの練習を行う | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 自分たちが持っているコスメや人気のコスメを使ってメイクを行う。携帯撮影 | 【到達目標】 コスメの知識と技術を得る | | 15 | 【定期試験内容】 グループごとにテーマに沿ったヘアメイク作品の審査とカメラマンによる撮影会 | 【評価項目とフィードバック】 テーマに沿ったヘアメイクが出来ているか | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 撮影メイクに必要な陰影・艶を意識した肌作り。携帯撮影 | 【到達目標】 ハイライトを使った艶の出し方やシェーディングを使った影の出し方を学び撮影映える肌質を作る | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 自己管理が出来るよう指導。忘れ物(ネーム・シラバス・道具)遅刻・欠席・授業態度の指導 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|----------|---|--|-----|------|-------|
| 科目名 | コスメトロジー | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 講義 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | メイクコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 大槻 亜由美 | 講師プロフィール | 国産化粧品メーカー退職後、専門学校講師として主にスキンケアの授業を担当。現在もビューティーカウンセラーとして店頭活動を行っている | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| スキンケアを販売する上で必要な皮膚の知識やスキンケア成分を理解する。業界動向、各ブランドのスキンケアラインナップやスキンケアアイテムも研究しスキンケア知識を深める | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| お肌の基礎知識、スキンケア成分、スキンケアアイテムの働きを学ぶ。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| 筆記用具・ノート | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 スキンケアアイテムを知る。ベーシックケアアイテムとスペシャルケアアイテム。 【到達目標】 スキンケアアイテムを理解する。ベーシックケアアイテムとスペシャルケアアイテムを理解する。 | | | | 9 | 【授業テーマ】 医薬品・医薬部外品・化粧品 【到達目標】 医薬品・医薬部外品・化粧品の違いを理解しお客様に明確にお伝えできる様になる | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 クレンジングを知る 【到達目標】 クレンジング各アイテムそれぞれの特徴を理解する。 | | | | 10 | 【授業テーマ】 紫外線がお肌に及ぼす影響と紫外線防止アイテム 【到達目標】 紫外線とお肌の間接関係を理解する。紫外線防止アイテムの種類と働き、業界動向を知る | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 スキンケア成分を知る。北海道コスメの成分を知る。 【到達目標】 スキンケア成分とは何か、なぜ知識を身に付ける必要があるのかを理解した上で、SHIROのスキンケアに配合されている成分とその働きを理解する | | | | 11 | 【授業テーマ】 紫外線防止アイテム 【到達目標】 お客様支持の高い紫外線防止アイテムのリサーチ。グループワークで特徴をまとめ発表を行い業界動向を知る | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 洗顔を知る 【到達目標】 洗顔の各アイテムの特徴と効果の違いを理解する。 | | | | 12 | 【授業テーマ】 お肌悩み「シミ」と美白有効成分 【到達目標】 シミが出来るメカニズム、お手入れ法、美白化粧品市場、各社美白スキンケアラインナップ、美白有効成分とその働きを理解する | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 敏感肌とスキンケア 【到達目標】 敏感肌のメカニズムとスキンケアの役割を理解する。敏感肌用スキンケアの特徴、各メーカーの敏感肌用スキンケアシリーズを理解する | | | | 13 | 【授業テーマ】 お肌悩み「シミ」と美白有効成分 【到達目標】 シミが出来るメカニズム、お手入れ法、美白化粧品市場、各社美白スキンケアラインナップ、美白有効成分とその働きを理解する | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 敏感肌とスキンケア 【到達目標】 敏感肌のメカニズムとスキンケアの役割を理解する。敏感肌用スキンケアの特徴、各メーカーの敏感肌用スキンケアシリーズを理解する | | | | 14 | 【授業テーマ】 エイジングケアとエイジングケア成分 【到達目標】 エイジングケアに対するお客様ニーズを知り各社のエイジングケアブランド、エイジングケア成分を理解する。 | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 お肌悩み「乾燥」と「保湿成分」 【到達目標】 乾燥肌についての知識を深め、原因、スキンケアアドバイス法、保湿成分を理解する。 | | | | 15 | 【定期試験内容】 筆記試験 【評価項目とフィードバック】 13週で学んできたお肌のメカニズム、スキンケアアイテムと化粧品成分が理解できているかを確認する為の定期試験 | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 お肌悩み「乾燥」と「保湿成分」 【到達目標】 乾燥肌についての知識を深め、原因、スキンケアアドバイス法、保湿成分とそれら成分の働きを理解する。 | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 授業の取り組み姿勢・授業への積極的参加 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|--|--|------------|--|--|--|----------|-----|------|-------|
| 科目名 | スキンケアタッチ | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 45 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | メイクコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 大槻 亜由美 | 講師プロフィール | 国産化粧品メーカー退職後、専門学校講師として主にスキンケアの授業を担当。ビューティーカウンセラーとして現在も店頭活動を行っている | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| スキンケアの必要性、効果、正しい使用法を理解しお客様へのタッチアップと商品説明が同時に行えるプレゼン力を身に付ける。また相モデル実習やロールプレイを通してプロのBAに必要な言葉遣い、立ち振る舞いも身に付ける。 | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| 北海道産、国産、外資など様々なスキンケアアイテムを自らの肌で試し、ご紹介話法の作成、タッチアップロールプレイを行う。プロのBAに必要な言葉遣い、接客マナー、立ち振る舞いも同時に学ぶ。 | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| コットン・ティッシュ・ミラー・タオル・スキンケア一式・筆記用具・ノート・髪留め・水差し・エタノール・エプロン | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 スキンケアタッチアップオリエンテーション | | | 9 | 【授業テーマ】 美容液を学ぶ。 | | | | |
| | 【到達目標】 スキンケアの必要性、BAの役割、BAに必要なおもてなし(笑顔・言葉遣い・立ち振る舞いなど)を理解する。 | | | | 【到達目標】 美容液の効果、種類、業界動向を理解した上で、自らの肌で実感し魅力的なご紹介 | | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 クレンジングオイルを実感する。 | | | 10 | 【授業テーマ】 美容液を学ぶ。 | | | | |
| | 【到達目標】 クレンジングオイルのセルフ実習を行い、ご紹介話法の作成、ロープレが行える様になる。 | | | | 【到達目標】 美容液を自らの肌で実感し、魅力的な話法を作成できる。タッチアップ法を習得する | | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 クレンジングウォーターを実感する。洗顔ソープを実感する。 | | | 11 | 【授業テーマ】 クリームを学ぶ。 | | | | |
| | 【到達目標】 クレンジングウォーター・ソープの実習を通し、北海道産コスメに触れ効果を実感できる。手の甲タッチアップ法を取得する。 | | | | 【到達目標】 クリームの効果、種類、使用方法、業界動向を理解した上で、自らの肌で試し、魅力的な話法の作成、タッチアップが行える。 | | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 クレンジングクリームを実感する。洗顔フォームを実感する。 | | | 12 | 【授業テーマ】 マスク・パックを学ぶ。ピールオフマスク実習。 | | | | |
| | 【到達目標】 クレンジングアイテムの違いを理解する。洗顔フォームの正しい使用法を身に付け | | | | 【到達目標】 マスク・パックの種類とお肌悩みに合わせての効果、正しい使用法を理解する。 | | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 化粧水・乳液を学ぶ。 | | | 13 | 【授業テーマ】 お客様のお顔へのタッチアップ | | | | |
| | 【到達目標】 化粧水・乳液の種類、必要性、効果、正しい使用法を理解し、お客様にわかりやすくお伝えできる様になる。 | | | | 【到達目標】 お客様のお顔へのタッチアップ手順を習得する。美しい立ち振る舞いを理解する。乾燥でお悩みのお客様へ魅力的に商品紹介を行える。 | | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 化粧水・乳液を学ぶ。 | | | 14 | 【授業テーマ】 お客様のお顔へのタッチアップ | | | | |
| | 【到達目標】 セルフ実習を通し感触の違いを実感できる様になる。ハンドタッチアップ法を習得す | | | | 【到達目標】 乾燥でお悩みのお客様へ魅力的な商品紹介～お顔へのタッチアップを美しい姿勢でスムーズに行うことができる。サンプリング法を習得する | | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 ベーシックアイテム4品のご紹介と手の甲タッチアップ | | | 15 | 【定期試験内容】 乾燥でお悩みのお客様へベーシックケアアイテム4品の商品紹介～お顔へのタッチアップ～サンプリング～お見送りまでの流れを行う | | | | |
| | 【到達目標】 乾燥でお悩みのお客様にベーシックケアのご紹介と手の甲タッチアップが出来るようになる。 | | | | 【評価項目とフィードバック】 魅力的なご紹介話法、心地良いタッチアップと正しい手順、BAらしい美しい立ち振る舞いを評価ポイントとし、定期試験を行う | | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 ベーシックケア4品のご紹介と手の甲タッチアップ | | | 【成績評価の方法と基準】 | | | | | |
| | 【到達目標】 乾燥でお悩みのお客様へベーシックケアアイテムのご紹介、手の甲タッチアップをスムーズ且つ美しく行える。わかりやすく魅力的な話法、BAらしい立ち振る舞いを意識し行える。 | | | ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |
| 忘れ物・授業への参加姿勢・積極的取り組み | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|----------|---|--|-----|------|-------|
| 科目名 | ネイルアート | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 75 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ネイルコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 森 結花 | 講師プロフィール | 数店舗のネイルサロンでネイリスト、店長として経験を積み、2008年nailsalon "LierreNail"をオープン。イベントでのネイルブース出店や、プロ向けのトレンドアートセミナー、スクールや専門学校での講師活動をし、ベルエポックではアート系の授業を担当しています。 | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 デザイン力、アート力を磨き、トレンドを意識したSNS映えする人気のアートが作れるようになる | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 ペイントアートやジェルアート、エンボスアートや3Dアートなどの基礎テクニックを総合的に学び、サロンやSNSで人気のあるアートを作成する | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 ネイルアート教材一式・チップスタンド・ノート・筆記用具・色鉛筆 | | | | | 【授業時間外における学習】 コンテスト前のアート練習 | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 ・オリエンテーション～この授業の目的と到達目標、授業時の注意事項の確認 ・各アイテムの使い方をマスターする 【到達目標】 ・3Dパウダーとリキッドの使い方を理解し、ミクスチュアを操作できる ・アクリル絵の具の特性を活かし繊細なアートが描ける 小テスト2点(チェック柄をベースにハートのエンボスアートを作成) | | | | 9 | 【授業テーマ】 『組み立て3Dパーツ』をマスターする 【到達目標】 ・パーツを組み立て立体感のあるリボンの3Dパーツを作成 ・ワイヤーや丸カンなどを使用した立体パーツを作成 小テスト3点(立体パーツのアートチップを作成) | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 『3Dフラワーアート』をマスターする 【到達目標】 ・花びらと葉をバランス良く作りエンボスのフラワーアートができる ・花びらパーツを組み立て、3Dのフラワーアートができる 小テスト5点(エンボスと3Dのミックスメディアアートを作成) | | | | 10 | 【授業テーマ】 『インスタ映えモチーフアート』をマスターする 【到達目標】 ・流行のタピオカドリンク、パフェ、ファストフードなど インスタ映えするモチーフを3Dで作成し、実際に写真を撮ってSNSにアップする 小テスト5点(インスタ映えアートチップを作成) | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 『ラブリーネイル』をマスターする 【到達目標】 ・リボンのエンボスアートができる ・レース柄のペイントアートができる 小テスト5点(レース柄をベースにリボンのエンボスアートを作成) | | | | 11 | 【授業テーマ】 『スノードーム・カプセルネイル』をマスターする 【到達目標】 ・ジェルでのペイントアートと3Dアートを組み合わせて、幻想的な世界を表現することができる 小テスト5点(ジェルを使いベースからドームの3Dまでを作成) | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 『スイーツネイル』をマスターする 【到達目標】 ・アイスクリームやカップケーキのエンボスアートができる 小テスト5点(様々なインスタ映えスイーツネイルを作成) | | | | 12 | 【授業テーマ】 コンテストデザインの考え方や組み立て方を学ぶ 【到達目標】 ・コンテスト用のデザインを考えデザイン画を作成する | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 『ハロウィーンネイル』をマスターする 【到達目標】 ・ハロウィーンのイラストを可愛く描くことができる ・ジャック・オー・ランタンやお菓子などの3Dパーツを可愛く組み合わせることができる 小テスト5点(5枚1セットのアートチップ作成or相モデルのハンドで作成) | | | | 13 | 【授業テーマ】 テーマに沿った3Dパーツを作成 【到達目標】 ・自分で考えたデザイン画を元に3Dパーツを作成することができる | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 『エンボスローズ』をマスターする 【到達目標】 ・薄い花びらを重ね、バラのエンボスアートができる 小テスト5点(サロンで人気のアートをバリエーション違いで作成) | | | | 14 | 【授業テーマ】 3Dパーツとベースアートの作成 【到達目標】 ・作成した3Dパーツとペイントアートを上手く組み合わせることができる | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 『キャラクターネイル』をマスターする 【到達目標】 ・様々なキャラクターの3Dアートを作ることができる 小テスト5点(自分の好きなキャラクターアートを作成) | | | | 15 | 【定期試験内容】 テーマに沿ったミックスメディアアートを時間内に完成させる 【評価項目とフィードバック】 ・セッティング、身だしなみ ・デザイン性 ・カラーバランス ・アートバランス ・ペイントアートの繊細さ ・エンボス、3Dアートのクオリティ ・仕上がりの美しさ ・完成度※最後に自分の作品のプレゼンテーションをし、作った作品のフィードバックを行う | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 『3Dローズとバタフライ』をマスターする 【到達目標】 ・立体感のあるバラと蝶の3Dアートができる 小テスト5点(コンテストで使えるようなパーツを組み立てアートチップを作成) | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 ・忘れ物、遅刻、欠席をしない ・授業前までに道具のセッティングを済ませておく | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | |
|---|---|------------|--|----------|---|--|-----|------|-------|
| 科目名 | ジェルネイル | 必修 選択の別 | 必修 | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 30 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ネイルコース | 学年 | 1年生 | | |
| 講師名 | 山本 麻美 | 講師プロフィール | ・日本ネイリスト協会常任本部認定講師 ・ネイルサロンPRISM代表 ・10年以上ネイリストの育成と教育に携わる。ネイリスト歴20年 ・福祉ネイリスト資格を取得し、福祉分野にも携わる | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 | | | | | | | | | |
| ジェルネイル検定初級合格レベルになる グラデーション、フレンチができるようになる | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 | | | | | | | | | |
| ジェルネイル検定初級合格レベルになる グラデーション、フレンチができるようになる | | | | | | | | | |
| 使用教材 | | | | | 【授業時間外における学習】 | | | | |
| ジェルネイル教材一式、ビニール袋、キッチンペーパー、アルミホイル、コットン | | | | | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | 回 | 授業計画 | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 検定内容、用具の名前、使用方法、手順の説明、プレパレーションの仕方 ハンド プレパレーション～ジェルカラーリングの練習 | | | | 9 | 【授業テーマ】 相モデル フレンチカラーリングの練習 | | | |
| | 【到達目標】 ジェルネイルの用具、溶剤の名前、使用方法について理解し覚える テーブルのセッティングを完璧にする、ジェルブラシワークを身につける | | | | | 【到達目標】 5本そろえて作れるようになる 仕上がりを意識する | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 ハンド プレパレーション～ジェルカラーリング、ピーコックの練習 チップ大小を入れて練習 | | | | 10 | 【授業テーマ】 相モデル グラデーション、フレンチの練習 | | | |
| | 【到達目標】 爪のゆがみ、大きさによってジェルの塗布量を意識し、キレイに仕上げることができる | | | | | 【到達目標】 手順通りスムーズにグラデーション、フレンチを施す事ができるようになる | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 相モデル 手順の確認、時間配分、ジェルカラーリング、赤ポリ、ピーコックの練習 | | | | 11 | 【授業テーマ】 相モデル グラデーション、フレンチの練習 | | | |
| | 【到達目標】 合格レベルを意識し、タイムトライアル | | | | | 【到達目標】 サロンワークで最も大事な均等感やバランスを意識する | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 相モデル ジェルカラーリング、赤ポリ、ピーコックの練習 | | | | 12 | 【授業テーマ】 相モデル 変形フレンチの説明、練習 | | | |
| | 【到達目標】 タイムトライアルで合格レベルの技術を身につける | | | | | 【到達目標】 色々なフレンチについて学び、習得する | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 相モデル ジェルカラーリング、赤ポリ、ピーコック練習 | | | | 13 | 【授業テーマ】 相モデル 変形フレンチの練習 | | | |
| | 【到達目標】 苦手部分を克服し、合格レベルになる | | | | | 【到達目標】 5本のバランスを考え、キレイに作れるようになる | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 ハンド グラデーションの説明、練習 | | | | 14 | 【授業テーマ】 相モデル グラデーション、フレンチの練習 | | | |
| | 【到達目標】 ジェルネイル検定中級内容を把握し、グラデーションの技術を身につける | | | | | 【到達目標】 時間を意識し、そろえて作れるようになる | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 相モデル グラデーションの練習 | | | | 15 | 【定期試験内容】 相モデル 中級内容のグラデーション、フレンチを時間内に仕上げる | | | |
| | 【到達目標】 グラデーションの幅をそろえて、色ムラなく仕上げる事ができる | | | | | 【評価項目とフィードバック】 フレンチの幅、ライン、ムラを意識し、左右対称に作る | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 ハンド フレンチカラーリングの説明、練習 | | | | 【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | |
| | 【到達目標】 サロンワークで求められる技術でもあるジェルフレンチカラーリングを習得 | | | | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 | | | | | | | | | |

| 講義シラバス | | | | | | | | | | | |
|--|--|------------|--|-----|--------|--|---|----------|----|------|-------|
| 科目名 | ネイル検定演習 | 必修 選択の別 | | 必修 | | 開講 区分 | 2S(後期) | 授業 形態 | 演習 | 総時間数 | 90 時間 |
| 学科 | トータルビューティ科 | | | コース | ネイルコース | 学年 | 1年生 | | | | |
| 講師名 | 大窪 史子 | 講師プロフィール | 日本ネイリスト協会本部認定講師。2011年ネイリストウェルフェアコンプレックス、サロンワーク・ネイル技術の指導のほか、セミナー講師、ネイルエキスポやビューティワールドジャパンなどのネイルブースでのデモを行うなど、活動の幅を広げている。全日本ネイリスト選手権上位入賞経験あり。□ | | | | | | | | |
| 【授業を通じての到達目標】 ネイリスト技能検定2級合格レベルの技能と知識を身につける。 | | | | | | | | | | | |
| 【学習内容】 サロンワークで通用するネイルケア・カラーリングの技術を習得する。 ネイリスト技能検定の実技課題であるイクステンションの構造と装着の手順を学ぶ。 | | | | | | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考図書】 ネイル教材一式、筆記用具、JNAテクニカルシステムペーシック、ノート | | | | | | 【授業時間外における学習】 検定試験に向けた自主練習・筆記演習 | | | | | |
| 回 | 授業計画 | | | | | 回 | 授業計画 | | | | |
| 1 | 【授業テーマ】 ネイリスト技能検定3級・2級の共通課題である、ネイルケア・カラーリングの技術を向上させ、自信を持って試験に臨む準備を整える。 | | | | | 9 | 【授業テーマ】 検定実技全工程の完成度を上げる。 | | | | |
| | 【到達目標】 ネイルケアの目的と施術工程への理解を深める。工程ごとに細かく区切って練習し、技術を向上させる。 筆記模試を行い、自分の苦手な問題の傾向を認識する。 | | | | | | 【到達目標】 チップ＆ラップを工程ごとに区切って練習し完成度を上げる。 前半・後半とも、時間内に仕上げる。 | | | | |
| 2 | 【授業テーマ】 ネイリスト技能検定3級・2級の共通課題である、ネイルケア・カラーリングの技術を向上させ、自信を持って試験に臨む準備を整える。 | | | | | 10 | 【授業テーマ】 検定実技全工程の完成度を上げる。 | | | | |
| | 【到達目標】 カラーリング手順のバリエーションを学び、技術を向上させる。 ネイルケア技術のレベルアップ。 | | | | | | 【到達目標】 全工程を通して練習し、完成度を上げる。 セッティングチェックと準備物の確認をする。 | | | | |
| 3 | 【授業テーマ】 ネイリスト技能検定3級・2級の共通課題である、ネイルケア・カラーリングの技術を向上させ、自信を持って試験に臨む準備を整える。 | | | | | 11 | 【授業テーマ】 検定に向け、最終チェック。 | | | | |
| | 【到達目標】 ネイリスト技能検定3級試験の全工程を通して練習し、施術の流れと時間配分の確認をする。 筆記試験模擬問題を解き、確実に合格ラインに入れる。 | | | | | | 【到達目標】 ネイルケア、チップ＆ラップ、カラーリング、アートを安定感のある施術で時間内に仕上げ、自信を持って臨む準備を整える。 | | | | |
| 4 | 【授業テーマ】 検定を振り返り、次の目標を立てる。ネイリスト技能検定3級と2級の違いと内容を理解する。 チップ＆ラップの構造と装着手順を学ぶ。 | | | | | 12 | 【授業テーマ】 検定を振り返りつぎの目標を確認する。 ネイリスト技能検定2級と1級の違いと内容を理解する。ナチュラルスカルプチュアの構造と装着手順を学ぶ。 | | | | |
| | 【到達目標】 2級セッティング、道具の使い方と実技内容を理解する。 チップ＆ラップの仕上がりフォルムと装着手順を学び、チップ装着～アプリケーションを習得する。 | | | | | | 【到達目標】 スカルプチュアネイルに使用する筆の扱いとミクスチュアの取りかた～1ボール目のアプリケーションを学び、フリーエッジを完成させる。 | | | | |
| 5 | 【授業テーマ】 チップ＆ラップの構造と装着手順を学ぶ。 | | | | | 13 | 【授業テーマ】 ナチュラルスカルプチュアの構造と装着手順を学ぶ。 | | | | |
| | 【到達目標】 仕上がりフォルムと装着手順を確認しながらアプリケーションする。 ファイルの持ちかた・扱いかたと手順を学び、チップ＆ラップを完成させる。 筆記試験の出題範囲を理解する。 | | | | | | 【到達目標】 フリーエッジアプリケーションの完成度を上げる。 2～3ボール目～ピンチングを学び、アプリケーションを完成させる。 | | | | |
| 6 | 【授業テーマ】 チップ＆ラップの構造と装着手順を学ぶ。 テーマに沿った検定アートを考え、デザインを決める。 | | | | | 14 | 【授業テーマ】 ナチュラルスカルプチュアの構造と装着手順を学ぶ。 | | | | |
| | 【到達目標】 リベア技術に使用する用材の特徴と使用目的を理解する。 安定したアプリケーションとファイリングでチップ＆ラップを装着する。 テーマに沿った検定アートを考え、デザインを決める。 | | | | | | 【到達目標】 仕上がりフォルムに近いアプリケーション～ファイリング手順を学び、ナチュラルスカルプチュアを完成させる。 | | | | |
| 7 | 【授業テーマ】 チップ＆ラップの構造と装着手順を学ぶ。 ネイルケア・カラーリング技術を向上させる。 | | | | | 15 | 【定期試験内容】 ナチュラルスカルプチュアを装着する。 | | | | |
| | 【到達目標】 目標時間内にチップ＆ラップを完成させる。 ネイルケア手順のバリエーションを学び、クリーンナップとカラーリングの仕上がりのレベルを上げる。 | | | | | | 【評価項目とフィードバック】 アプリケーションの状態と仕上がり 上からのストレート、サイドストレート、横からのフォルム、厚みの均一、Cカーブ深さ、左右対称 | | | | |
| 8 | 【授業テーマ】 ネイリスト技能検定2級の工程を理解する。 | | | | | 【成績評価の方法と基準】 | | | | | |
| | 【到達目標】 ネイリスト技能検定2級の工程を通して、実技の流れを覚える。 | | | | | ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 | | | | | |
| 【履修に当たっての心構え・留意点】 授業開始までにテーブルセッティングを済ませておく。 施術の妨げとならないよう、顔にかかる髪はまとめる、とめる等、ヘアスタイルに留意する。 | | | | | | | | | | | |